

令和6年10月10日
原子力安全対策課
(06-33)
<15時記者発表>

美浜発電所3号機の原子炉手動停止について
(1次系冷却水クーラ海水系統戻り母管の減肉)

このことについて、関西電力株式会社から下記のとおり連絡を受けた。

記

美浜発電所3号機（加圧水型軽水炉：定格電気出力82.6万kW）は、定格熱出力一定運転中の令和6年10月5日19時頃、巡視点検中の運転員が、1次冷却水クーラ^{※1}の海水系戻り母管^{※2}3系統（A、B、C）のうち、C系統母管の2箇所に塩の析出があることを確認した。

本日、当該箇所の肉厚を測定した結果、微小な穴が確認された。また、周辺が減肉していることを確認した。

今後、プラントを停止し、原因調査を実施する予定である。

なお、本件による環境への放射能の影響はない。

※1：1次系のポンプやモーター等で発生した熱を除去するための冷却水を海水により冷却する機器

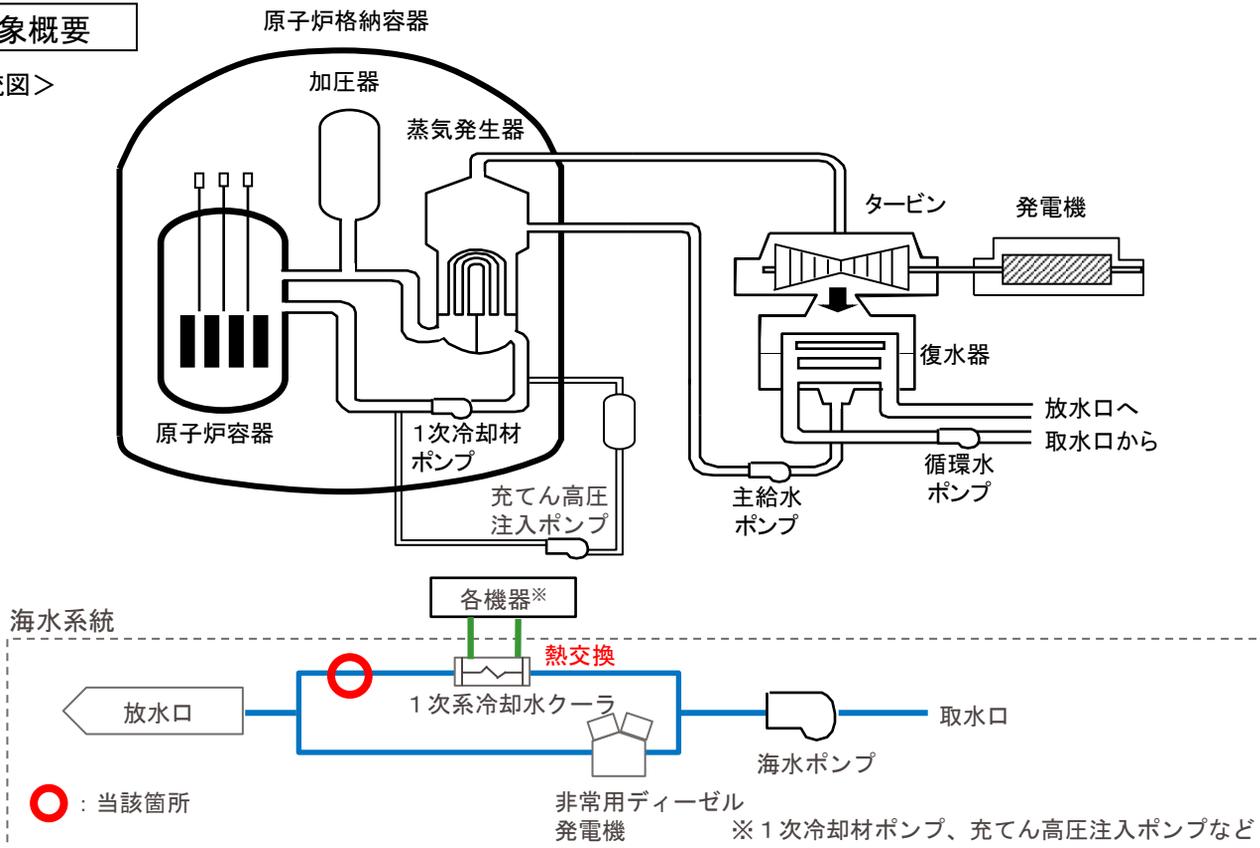
※2：1次系冷却水クーラ出口から海水を海へ放出する配管

問い合わせ先（担当：齋藤）
内線 2354・直通 0776(20)0314

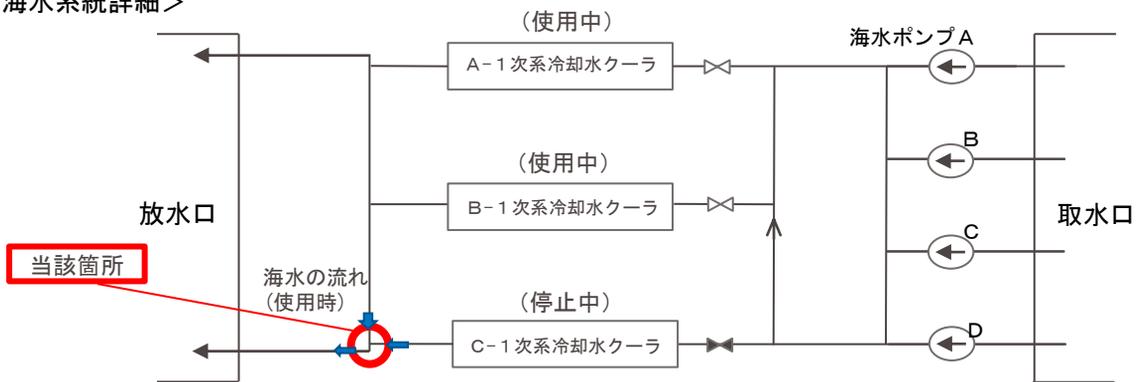
美浜発電所3号機の原子炉手動停止 (1次系冷却水クーラ海水系統戻り母管の減肉)

事象概要

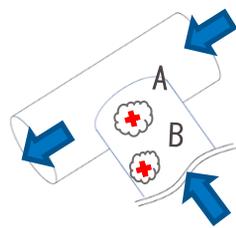
<系統図>



<海水系統詳細>



○ 当該箇所 (詳細)



✖ : 微小な穴
A: 6mm、B: 3mm



☁ : 塩の析出

※微小な穴の周辺に減肉を確認

戻り配管 仕様

- ・ 外径：609.6mm
- ・ 厚さ：12.0mm
- ・ 材質：炭素鋼

配管外面からの超音波探傷検査(UT)結果

